



大垣市政・経済記者クラブ同時配布資料  
岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和8年3月6日（金）岐阜県発表資料			
所属名	担当係	担当者	電話番号
砂防課	管理調整監 企画係	佐々木 伊藤	内線 4653 直通 058-272-8621 FAX 058-278-2755
海津市役所	建設都市計画課	桑原 高橋	直通 0584-53-1425

当日の連絡先：さぼろ遊学館 0584-55-1110

## 高校生が製作した「<sup>はねだに</sup>羽根谷砂防堰堤（第一堰堤）模型」が寄贈されます

県では、砂防に関する学習施設として、歴史ある堰堤群がある海津市内にさぼろ遊学館を開設しています。

このたび、県立大垣工業高等学校建設工学部の生徒の皆さんが製作した「羽根谷砂防堰堤（第一堰堤）模型」が当館に寄贈されることになり、下記のとおり寄贈式を開催しますので、お知らせします。

### 記

- 1 日 時 令和8年3月14日（土） 10時00分から11時00分まで
- 2 場 所 さぼろ遊学館 展示室（海津市南濃町奥条地内）
- 3 内 容
  - （1）開会
  - （2）主催者挨拶（岐阜県県土整備部 砂防課長）
  - （3）指定管理者代表挨拶（海津市長）
  - （4）寄贈者挨拶（大垣工業高校 代表者）
  - （5）模型除幕式
  - （6）模型製作過程の説明（大垣工業高校）
  - （7）謝辞（海津市長）
  - （8）閉会
- 4 出席者 海津市長、大垣工業高校生徒7名など 約20名
- 5 主 催 岐阜県、海津市
- 6 取 材 取材いただける方は、当日9時50分までにさぼろ遊学館へお集まりください。

## 7 寄贈の経緯

大垣工業高等学校建設工学部では、学校創立100周年をきっかけに、地域防災力の向上につながる建設工学教育の一環として、「羽根谷砂防堰堤（第一堰堤）模型」の製作に取組みました。この模型製作において、生徒たちは防災に関する知識の習得や、企業協力による現地での簡易的な三次元測量、また、3Dプリンターを活用したものづくり技術を学びました。

これらの取組みは、将来の地域を支える人材育成の面でも大変意義深いものであるとともに、砂防堰堤を身近にわかりやすく伝える資料として、さぼろ遊学館へ寄贈いただくこととなりました。

寄贈された模型は、今後さぼろ遊学館の展示資料として活用し、来館者の皆さまに、土砂災害を防止する砂防施設の歴史や役割を伝えるとともに、地域における防災意識の向上に役立てていきます。